



いよいよ

連続テレビ小説 『スカーレット』



撮影は順調、市内ロケも実施

4月から始まった撮影は、順調に進んでおり、信楽を中心に市内でもロケが行われています。

市民エキストラが登場するシーンもあります。日頃親しんでいる信楽焼や見慣れた風景を探しながらドラマをお楽しみください。



甲賀市が舞台となるNHK連続テレビ小説「スカーレット」がいよいよ9月30日から放送開始されます。

甲賀市には信楽焼はもとより、忍者、薬、東海道の宿場町、寺社など、全国に誇れる地域資源がたくさんあります。放送がスタートすれば「スカーレット」の舞台となる甲賀市が日本全国に発信されることになり、全国から、また海外からも甲賀市に多くの方が観光に訪れることが予想されます。この絶好の機会に、甲賀市はこんなに良いところなんだということを実際に見て、知って、来られた方にその魅力を感じてもらいましょう。そのため、私たち一人ひとりが『おもてなし』の心をもち、また来たいと思っただけのようオール甲賀で盛り上げていきましょう。

◆ロケの炊き出し応援

まるたけ 〇竹商店

〇竹商店は、信楽町雲井地域の活性化をめざす有志によるグループです。撮影スタッフや役者の皆さんをおもてなし、また雲井地域や甲賀市をPRしようと、炊き出しとして豚汁やかき氷等を提供されました。



同グループの中心メンバーの一人、宇多あゆむさんは「せっかく地元でロケがあるのだから、しっかりとおもてなしをしたいという思いで実施しました。役者やスタッフの方に『おいしい！』と喜んでいただいたのが一番。本当に良い思い出になりました。」「とうれしそうに話されました。

◆エキストラに出演して

地元エキストラの中でも、窯元で勤務する陶工役には、信楽で実際に陶器に関わるお仕事に従事されているプロの皆さんが参加され、専門的な動きで自然で臨場感のあるお芝居を演じられています。

参加者の一人は「少しの場面を撮影するのにびっくりするくらい多くの人が関わり、時間をかけていることを知り驚きましたが、自分も劇中の信楽のまちをリアルに再現するために貢献できたかな」と満足気に話されました。